

研究課題名「地域在住女性における10年間の追跡による無症候性椎体骨折とQOLの関連に関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象は、2006年および2016年に実施されました「骨粗しょう症性骨折の予防のための疫学調査」（Japanese Population-based Osteoporosis コホート研究：以後 JPOS コホート研究と示す）において、調査にご協力くださった地域在住の50歳以上（2006年時点）の女性の方です。調査地域は全国5市町（香川県さぬき市、福島県西会津町、沖縄県宮古島市、新潟県上越市、北海道芽室町）であり、2006年と2016年に調査に参加された方です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：JPOS コホート研究として、2006年と2016年に調査した地域在住女性のデータから、その間に発症した無症候性椎体骨折が健康関連の生活の質（HRQOL）に影響を及ぼすかを明らかにすることです。

方法：本研究は本体研究である JPOS コホート研究で得た調査データを二次的に利用させていただくものです。従いまして、対象者に新たな調査を行うものではありません。また、本体研究においては復元して個人を特定できる情報を保有していますが、本学で利用するすべての情報は既に電子化と共に、個人が特定できない形式になっています。すなわち、名古屋大学には氏名や生年月日等の個人情報の提供はありません。

研究期間：実施承認日 ～ 2026年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本体研究（JPOS コホート研究）の調査で得られた椎体骨折データ、体組成データ、アンケート調査および問診データ（SF-36を含む）、骨粗鬆症治療に用いたカルシウム摂取量データ、年齢、身長、体重、腹囲データ、握力データ、歩行能力デー

タなど

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内
で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究
対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じ
ることはありません。

○問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻看護科学 看護システム・ケア開
発学講座

教授 玉腰浩司

〒461-8673 名古屋市東区大幸南1丁目1番20号

TEL : 052-719-1564

○苦情の受付先

名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻 総務係

TEL : 052-719-1504

○JPOS コホート研究

研究の名称：骨粗しょう症骨折の予防のための疫学調査－第7回骨粗しょう症検診

研究代表機関：大阪医科薬科大学 医学部衛生学・公衆衛生教室

研究責任者氏名：玉置 淳子